

# 相川 あいかわらばん 瓦版

## 第11号

2014年7月25日発行  
 発行：佐渡市世界遺産推進課  
 電話 0259-63-5136  
 FAX 0259-63-6130  
 編集：佐渡市世界遺産推進課  
 新潟県教育庁文化行政課  
 世界遺産登録推進室

平成6年から10年にかけて旧相川町により、佐渡奉行所跡の発掘調査が行われました。そのときに発見された大量の出土品のうち、当時の生活を知る上でとくに重要な928点が国の重要文化財（考古資料）に指定されています。

その中には、当時の奉行たちの華やかな生活を物語る素晴らしいやきものがたくさんあります。これらは永らく土中にあつたため、残念なことに割れていたたり、汚れていました。そこで、佐渡市ではかつての姿に戻すためのクリーニングと修理を行っています。昨年は4個の修理を終え、今年には13個を修理中です。

### 文化財を修理中!

## 佐渡奉行所で使われた

# の 物 も き や

修理前



痛々しい姿...

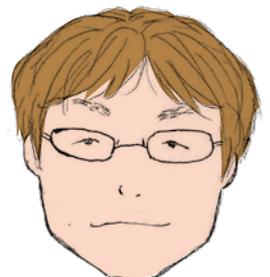
修理後



きれいに  
なりました。

い ま り は く じ か た う ち き き せ い が い は も ん そ う じ へ い  
 昨年修理したやきもの：伊万里白磁型打菊青海波文 双耳瓶  
 （江戸時代前期）

陶工の技が  
冴える名品  
揃いです!



佐渡市の担当者  
相羽さん



### 担当者の一押しはコレ!

こ そ め つ け      ち ょ う が た   さ ん   そ く   さ ら  
**古染付 蝶形三足皿** (江戸時代初期)

けい と く ち ん ぎ ょ う  
 中国景德鎮窯に特別に注文して焼いてもらった高級品。相川の繁栄ぶりがしのべれます。



# 20年後の相川人へ

## - 伝えたいこと -

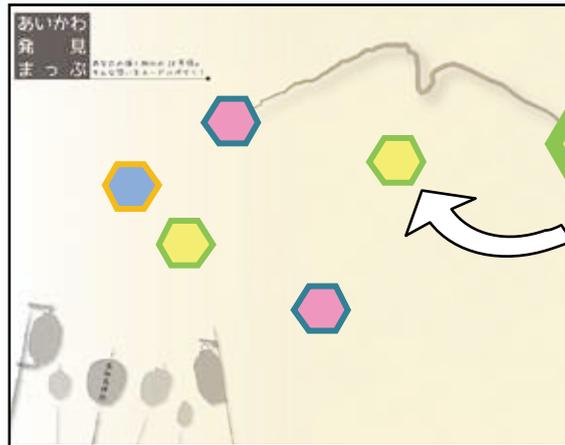
20年後の相川に暮らす人たちへ、メッセージを送ろうという取組みです。専用のカードにメッセージを書いていただき、それを台紙に張り付けてメッセージを集めてゆくもので、昨年から現在まで続けてきました。本日は、現在までにいただいたメッセージのほんの一部を、ご紹介します。

### 「20年後の相川人」とは

あいかわらばん3号（昨年9月発行）でお知らせした「20年後の相川人へ」プロジェクトの経過をご報告します。



より多くの方のメッセージを届けられるように工夫していきたいにや。



ガイド猫になって相川をご案内するにや

↑メッセージカード

←台紙

## 20年後の相川人へのメッセージ

メッセージの一部をご紹介します。

- ◇金山が世界遺産になったあと、たくさんの方が来て、一時期はにぎやかでしたが、今はまた静かでしょうね。でもしっとりとした町になっているでしょう。
- ◇上町の人口は？誰がリーダーに。しっかりと町を守ってほしいです。頑張れ。
- ◇街が、人が残っていてほしい。
- ◇相川のよい町並みが今も残っているのでしょうか？相川に住んでいる事を誇りに思って、金山などの歴史あるものを守って行って下さい。
- ◇昔の人の生活を、忘れない人になってください。
- ◇世界に向けて発信する町の人。
- ◇相川の人…優しくて温かい人です！だから…そのままの優しくて、温かい人でいてほしいです！
- ◇毎日を幸せと感じる相川でありますように。
- ◇空き家がないくらいに人が住んでいるといいな。
- ◇20年後は75歳の私。佐渡相川は第2の故郷。世界遺産の町になっていますね！（埼玉の方より）
- ◇美味しいものを食べて、面白いことをしていますか？何となく、自身が相川に住んでいる様な気がしますので…その時はヨロシクです！

メッセージの一部を、「京町茶屋」（相川八百屋町5）で開催中の「あいかわ発見展（写真展）」で公開しています。展示会場ではメッセージも募集しています。

**募集中****世界遺産 町並み保存支援事業****建物の修復／空家の買取・活用にかかる****費用の一部を補助します。****世界遺産町並み****保存支援事業とは？**

景観に配慮した建物の修復や、空き家の活用を促進するために、その費用の一部を市が補助します。

佐渡金銀山遺跡の世界遺産登録を目指すにあたり、鉱山だけでなく、その周辺の町並みを含めた一体的な保護を図ることが目的です。

詳しくは市のホームページをご覧ください。  
ホームページが見られない方は、窓口にご連絡いただけます。  
事業の案内を郵送します。

**★補助金でこんなことができます**

- ◇家の底を修繕したい・床板を張り替えたい  
景観に配慮した工法であれば補助金をご利用いただけます。
- ◇空き家を活用して店を開きたい  
空き家の取得や物品購入にかかる費用の一部を補助します。

**★申請の手続き**

- ①補助対象になる建物・補助内容を確認
  - ・指定区域内にある歴史的建造物が対象です。
  - 市ホームページに対象区域・対象建物の一覧表があります。
  - ・補助の内容によって補助金の交付額が変わります。
- ②補助金交付の申請  
**募集期間7月1日～8月29日**の間に、必要な書類を揃えて、窓口提出してください。
- ③補助金交付(不交付)の決定  
市から申請者へ、交付(不交付)通知書を送付します。

**\*補助金交付はいつ？**

補助対象となっている工事・物品の購入などの完了後に、必要な書類を窓口提出していただきます。内容に問題がなければ、補助金を交付します。



不明な点があれば、  
窓口にてお問い合わせください！

**窓口**

佐渡市 世界遺産推進課(担当者:山口)  
電話 63-5136 / ファックス 63-6130  
メール k-goldmine@city.sado.niigata.jp

**市ホームページ**

<http://www.city.sado.niigata.jp/>  
暮らしのガイド>地域づくり支援  
>佐渡市世界遺産町並み保存支援事業

# 相川の今昔

まちの歩みを表す  
奉行所跡の移り変わり

慶長8年（一六〇三）、鉾山町の中心となる重要な施設として、上町台地の先端に佐渡奉行所が建てられました。明治時代以降は、奉行所の広大な建物と土地を利用して複数の公共施設が設置されましたが、昭和17年の火災により一切の建物が焼失し、昭和31年、その跡地に相川中学校が建設されました。その後、平成6年に佐渡奉行所跡が国史跡に指定されると、本格的な発掘調査が行われ、奉行所の建物が復原されました。

昭和42年頃



相川中学校

平成8年頃



発掘調査

現在



復原された奉行所

## 【お知らせ】前号の訂正とお詫び

10号の「相川の今昔」の掲載内容に誤りがあります。相川海士町の古写真に写る通りのつきあたりに「石垣」が築かれているとご説明しましたが、実際には石垣は築かれておりませんでした。ここでお詫びいたします。

編集係では、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております！ここが間違っている・こういう記事を取りあげて欲しいなど、お気軽にご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

佐渡市世界遺産推進課  
あいかわらばん担当  
電話：0259-63-5136  
Fax：0259-63-6130  
メール：k-goldmine@city.sado.niigata.jp

あいかわらばんのデザイン：  
佐渡市世界遺産推進課  
キャラクターデザイン：  
aki\*kana haraguro design studio  
印刷：(株)第一印刷所

## 第12号の予告

◆佐渡の文化的景観  
～相川と西三川～

次回9月25日  
刊行予定

## 相川の祭り

## 今月のにゃんじー



6月に宵乃舞を見学したにゃんじー。笠と提灯をお借りして記念撮影をしたそう、7月の鉾山祭りも見に行くとはいきっているようです。

そういえば、「佐渡おけさ」という言葉の起源には諸説あるそうですが、そのひとつに、猫が女性に化けて「おけさ」と名乗り、うたった歌が「おけさ節」といって、おけさ猫の伝説があります。